

長浜市通学路安全対策一覧表（道路拡張や歩道整備を伴う改良事業等）令和8年4月更新

No.	学校名	危険箇所・路線名	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策状況
1	長浜小学校 西中学校	市道地福寺神照線(八幡東工区) 【八幡東町448番地1～八幡東町351番地】	当該道路及び周辺道路は道路幅員も狭く歩道もない。また、生活道路として日常的に自動車の往来も多いため、通学時間帯には生徒や自転車と自動車が接近し危険である。園児の集団行動時における交通安全危険箇所と重複している。	歩道設置 道路拡張	対策継続
2	長浜小学校 西中学校	市道南呉服南南呉服上線 市道南呉服南南日吉線 市道宮豊国神社線 【長浜駅北側の道路】	駅周辺で交通量が多いが、道路幅員が狭い。	歩道拡張 路面標示等	対策継続
3	長浜北小学校	県道木之本長浜線(森・祇園工区) 【森町269番地～祇園町300番地】	道路幅員が狭く、中心市街地へのアクセス道路として自動車の交通量が多い。	歩道設置 道路拡張	対策継続
4	神照小学校	県道丁野虎姫長浜線(北新工区) 【下之郷町1016番地～神照町976番地5】	国道8号を補完する市内を南北に縦断する幹線道路であり、自動車の交通量が多い。園児の集団行動時における交通安全危険箇所と重複している。	歩道設置 交通安全施設整備	対策継続
5	南郷里小学校 東中学校	市道南田附東加納線 【しらやま保育園西側の道路】	住宅団地や保育園に隣接し自動車の交通量も多いが、歩道は設置されておらず一部狭小区間がある。園児の集団行動時における交通安全危険箇所と重複している。	道路拡張 路面標示	対策継続
6	長浜南小学校	県道大野木志賀谷長浜線(本庄工区) 【本庄町764番地～永久寺町450番地1】	米原市と長浜市街地を結ぶ幹線道路であるが、道路幅員が狭く、自動車の交通量が多い。	北陸道から本庄交差点 手前までの工事実施	対策継続
7	南中学校	市道大戌亥山階線 【大辰巳町150番地4～宮司町812番地】	道路幅員が狭くグリーンベルトのみの通学道路であるため、自動車のすれ違いの際、通学生徒と自動車が近接する。	バイパス道路整備 歩道設置	対策継続
8	長浜小学校 南郷里小学校 北郷里小学校 西中学校 南中学校 東中学校	市道石田宮司線 【宮司町、今川町、七条町、石田町】	本路線をバイパスとして整備することによって、県道間田長浜線の交通分散につながり、通学路の安全性の向上を図る。	バイパス道路整備 歩道設置 道路拡張 交差点改良	対策継続

No.	学校名	危険箇所・路線名	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策状況
9	びわ中学校 (新規)	県道香花寺曾根線 【難波橋～北日本物産】	曾根方面の生徒が登校する際、国道8号線から歩道を通り難波橋へ向かうが、自転車通学の生徒は歩道が途切れる地点から、県道を横断し、左側を進む。北日本物産から難波橋橋詰まではカーブになっており、道幅も狭いため、車との接触の危険がある。	難波橋橋詰までの歩道の延長 北日本物産から難波橋間の難波橋橋詰に向かって左側に歩道を設置	対策継続
10	南中学校 (新規)	市道田村駅東線 市道田村駅南北11号線 【田村駅東口駅前広場南側及び東側道路】	当該箇所は駅へのアクセス道路であり交通量も多いが歩車道の分離がなされていない。特に通学時間帯には、歩行者や自転車と自動車が接近し危険な状況である。	歩道設置 交通安全施設設備	対策継続
11	富永小学校 高月小学校 高月中学校	県道木之本高月線 【高野交差点～馬上交差点間の道路】	朝夕の通行車輛が多い道路を通学児童・生徒が横断している。	歩道設置等 交差点改良	対策継続
12	木之本小学校①	市道木之本坂口線 【木之本町黒田222番地 ～木之本町木之本994番地】	部分的に道路幅員が狭く、自動車の対向がやっとならざる程度であり、朝夕は自動車の交通量・走行速度ともに高く、歩道と車道も分離されていない。	歩車道明確化 散水消雪設置 道路拡張	対策継続
	木之本小学校②	市道木之本東西1号線 【木之本町木之本1943番地 ～木之本町木之本1138番地】			
	木之本小学校③	市道田部木之本線(国道重複) 【木之本町木之本1535番地 ～木之本町田部415番地3】			
13	塩津小学校 西浅井中学校	国道303号 【西浅井町塩津浜1458番地 ～西浅井町岩熊1782-1番地】	長浜市から高島市を結ぶ主要アクセス道路であり、朝夕の通行車輛が多い道路を通学児童等が通行・横断している。	歩道設置 交通安全施設整備	対策継続
14	高月小学校 高月中学校	県道井口高月線(渡岸寺・落川工区) 【高月町渡岸寺73番地 ～高月町落川61番地】	駅周辺で朝夕の通勤時等の交通量が多い中、歩道が未整備。	歩道設置 交通安全施設整備	対策継続

※「通学路の状況・危険の内容」については、委員会において随時検討し、表記を変えることがあります。